



新年度のスタート! from (FROM) コロナを意識して

いよいよ、本格的にアフターコロナの学校生活をスタートできそうです。本校としては、二〇二三年度は、「FROMコロナ」を意識していきたく、この期間だからこそ見えてきた、特徴や課題、改善点をしっかりと踏まえ、よりよい学校の華(強み・文化・伝統)を築きあげていこう、という志が込められています。

今年度は、観音寺小学校が開校して十年目を迎えます。この記念すべき一年を、子どもたちにとっても心に残るものにするため、私たち教職員一同、誠心誠意取り組みまいりますので、御理解・御協力をよろしくお願いします。

【始業式の話から】

「オ・ア・シ・ス」を合言葉にチャレンジ



(前略) 明日入学してくる七十三名の一年生と一緒に、全校生五三六名で素晴らしい一年にしていきましょう。そのために、全校生と先生方、みんなを取り組んでいく目標を、合言葉として伝えたいと思います。合言葉は、「オ・ア・シ・ス」です。オアシスって聞いたことがありますか? 世界の中には、砂漠と違ってすごい暑さの中、見渡すかぎり砂ばかりで、水も木もない場所があります。そんな砂漠の中に所々ですが、水や木がある場所があるのです。それがオアシスです。人は水がなくては生きていきません。だからオアシスは、体のつかれをと、心に安らぎを与えてくれる場所なのです。

それでは、オアシスの四文字から今年度の目標を確認します。まず、「オ」は「おはようございます」、「ア」は「ありがとうございます」、「シ」は「おはようございます」、「ス」は「ありがとうございます」と、これまでも大切にしてきた、観音寺小学校のあいさつですね。元気でやる気のある「おはようございます」、そして、感謝の気持ちをしっかりと込めた「ありがとうございます」のあいさつを、学校に家に、そして地域に広めていきましょう。

次にオアシスの「シ」は「自分から」です。難しい言葉だと「自主的」です。「ぼくが」「わたしが」と積極的にいろいろな事にチャレンジしたり、「ぼくは」「わたしは」と間違いをおそれず自分の考えを発表したり、「ぼくも」「わたしも」とみんなで協力したりしていきましょう。

最後にオアシスの「ス」は、二つのほめ言葉です。「すごい」「すばらしい」「すてき」、こんな言葉を、友だちと言い合ったり、お家の人や先生からたくさん言ってもらったりしましょう。ほめられて、嬉しくない人はいません。

「オアシス」の合言葉の意味、分かりましたか? 実は、すでに、あいさつの「オアシス運動」というのはあるのです。それは、「おはよう」「ありがとう」「失礼します」「すみません」の四つのあいさつですが、今日校長先生と確認したのは、観音寺小学校だけの観小「オ・ア・シ・ス」チャレンジです。砂漠の中のオアシスがそうであるように、観小オアシスチャレンジを実行し、心も体も豊かにし、夢という名の木を大きく成長させる、そんな二年間にしましょう。



今年度からの 主な変更点



- マスク着用は、原則各家庭の判断にお任せします。(1枚は持たせてください)
- 日課を見直し、下校時刻が少し早くなります。(3月にプリント配布済)
- 充実学習の曜日が変更します。(1・2年:水曜、3年:月曜、4・5・6年:火曜)
- 5/14 運動会は午前中の開催となります。お昼のうどんバザー等はありません。
- 家庭訪問は、5月末~6月初めにかけて、希望者対象に実施します。
- *変更点の詳細及びその他の年間行事については、4/21のPTA総会で説明します。

二報告

昨年度は、各学年3学級の18学級でしたが、本年度は、5年生が2学級になりました。

明日入学の1年生を含め全校生536名を名目として、17学級でスタートです。

- 御世話になりました。
- 教頭 真鍋真由美 (栗井小へ) ※校長昇任
- 教員 大平美栄子 (退職) ※校長昇任
- 教員 小川 培江 (退職)
- 教員 矢野 幸代 (退職)
- 教員 宇川 明子 (常磐小へ)
- 教員 井原 純平 (豊浜小へ) ※教頭昇任
- 教員 倉本 実侑 (岡山県採用)
- 教員 片木 悟志 (丸亀南中へ)
- 教員 西川 敦章 (豊田小へ)
- よろしくお願ひします。
- 教頭 松下 誠治 (県教委より)
- 教員 豊坂由紀子 (柞田小より)
- 教員 高橋 史弥 (高室小より)
- 教員 圖子 結菜 (柞田小より)
- 教員 宮武 里菜 (新規採用)
- 教員 齋藤 颯伸 (新規採用)
- 教員 高木 美穂 (大野原小より)
- 教員 齋藤 恵子 (柞田小より)
- ※四月は、大西 義則も勤務します。

本年度の人事異動により、転出入した教職員です。